教科・科目	対象学年	単位数	教科書	使用副教材
商業・簿記	1	5（流通） 5（国際） 5（会計） 4（情報）	高校簿記　（実教出版）	最新段階式　簿記検定問題集　全商３級 最新段階式　簿記検定問題集　全商２級 （実教出版）
科目の概要と目標	・企業において日常発生する取引を仕訳し、勘定記入を経て、決算に至る簿記の基本的な仕組みについて理解させるとともに、帳簿や財務諸表などの会計情報を通して、ビジネスの諸活動を計数的に把握する能力と態度を育てる。			

単元	学習内容	到達度目標
簿記の基礎		
1　企業の簿記	・簿記の意味 ・簿記の目的	・簿記の意味・目的・役割などを理解し、学習の心構えを養う。
	・簿記の種類	・これから学ぶ簿記は複式簿記であり、商業簿記であることを知る。
	・簿記の歴史 ・現代社会と簿記 ・簿記の基礎的条件	・簿記の歴史にふれ、これから学ぶ簿記の前提条件を理解する。
2　簿記の要素	・資産・負債・純資産と貸借対照表	・資産・負債・資本のそれぞれの意味と種類を理解する。 ・貸借対照表の概要を知り、貸借対照表の作成法を習得する。
	・収益・費用と損益計算書	・収益・費用のそれぞれの意味と種類を理解する。 ・損益計算書の概要を知り、その作成法を習得する。
3　取引と勘定	・取引	・簿記上の取引の意味を理解する。
	・勘定	・勘定・勘定科目・勘定口座の意味、勘定の種類を知る。
	・勘定記入法	・勘定記入法について理解する。
	・取引の分解と勘定記入	・取引の結合関係を理解する。
4　仕訳と転記	・仕訳	・仕訳の意味を知り、仕訳の仕方を理解する。
	・転記	・各勘定口座への転記の仕方を理解する。
5　仕訳帳と総勘定元帳	・仕訳帳と総勘定元帳の意味 ・仕訳帳の記入法 ・総勘定元帳の記入法	・仕訳帳と総勘定元帳の意味を知り、それぞれの記帳法を理解する。
6　試算表	・試算表の意味	・試算表の意味を知る。
	・試算表と貸借平均の原理	・試算表と貸借平均の原理の関係について理解する。
	・試算表の作成	・試算表の作成法を習得する。
7　決算	・決算の意味と手続き	・決算の必要性・重要性を記帳手続きの全体の中で理解する。
	・精算表の作成	・精算表の意味を知り、その作成法を習得する。
	・総勘定元帳の締め切り	・帳簿決算の意味とその手続きを理解し、決算を正確に行う方法を習得する。
	・繰越試算表の作成	・繰越試算表の意味を理解し、その作成法を習得する。
	・仕訳帳の締め切り ・損益計算書と貸借対照表の作成 ・複式簿記の基本的なしくみ ・簿記一巡の手続き	・残高試算表から複式簿記のしくみを理解し、損益計算書と貸借対照表が作成されるまでの簿記一巡の流れを復習する。
取引の記帳と決算Ⅰ		
8　現金・預金の記帳	・現金 ・当座預金 ・その他の預金	・現金・当座預金・その他の預金の意味を理解し、その記帳法を習得する。
	・小口現金	・小口現金の意味を理解し、その記帳法を習得する。
9　商品売買の記帳	・分記法と３分法	・３分法による商品売買の記帳法を理解する。
	・仕入帳と売上帳	・仕入帳・売上帳の役割を理解し、記帳法を習得する。
	・商品有高帳	・商品有高帳の役割を理解し、先入先出法と移動平均法による記帳法を取得する。
	・商品売買損益の計算	・３分法による商品売買損益の計算法と記帳法を理解する。
10　掛け取引の記帳	・売掛金勘定と売掛金元帳 ・買掛金勘定と買掛金元帳	・売掛金元帳と買掛金元帳の必要性と記帳法を理解する。また売掛金元帳・買掛金元帳と売掛金勘定・買掛金勘定との関連を理解する。
	・貸し倒れ	・貸し倒れの意味と、その記帳処理を理解する。
11　固定資産の記帳	・固定資産の取得	・固定資産の種類とその取得についての記帳法を理解する。
	・固定資産の売却	・固定資産の売却についての記帳法を理解する。
	・固定資産台帳	・固定資産台帳について知る。
12　決算（その１）	・決算整理の意味	・決算整理の意味とその必要性を知る。
	・商品に関する勘定の整理	・売上原価の意味とその計算方法ならびに記帳法を理解する。
	・貸し倒れの見積もり	・貸し倒れを見積もる理由と記帳法を理解する。
	・固定資産の減価償却	・減価償却を行う理由と記帳法を理解する。
	・棚卸表 ・８桁精算表 ・帳簿の締め切り ・損益計算書と貸借対照表の作成	・８桁精算表の意味と役割を理解し、その作成法を習得する。 ・決算整理を含む決算手続きの学習により、複式簿記のしくみを把握し損益計算書と貸借対照表の作成法を理解する。
取引の記帳と決算Ⅱ		
13　手形取引の記帳	・手形の種類 ・約束手形の記帳 ・為替手形の記帳	・約束手形と為替手形の違いを知り、これらの手形の授受に伴う記帳法を習得できる。
	・手形の裏書と割引	・手形の裏書と割引の基本的な記帳法を習得する。
	・受取手形記入帳と支払手形記入帳	・受取手形記入帳と支払手形記入帳の役割と記帳法を理解する。
14　有価証券の記帳	・有価証券の意味	・有価証券の種類について知る。
	・有価証券の買い入れ	・売買目的有価証券について理解し、その売買に伴う記帳法を習得する。

	・有価証券の売却	
15　その他の債権・債務の記帳	・貸付金・借入金 ・前払金・前受金 ・未収金・未払金	・貸付金と借入金、前払金と前受金、未収金と未払金の各勘定の性質と内容を理解し、記帳法を習得する。
	・立替金・預り金 ・仮払金・仮受金 ・商品券 ・他店商品券	・立替金と預り金、仮払金と仮受金、商品券、他店商品券について各勘定の内容を理解し、記帳法を習得する。
16 販売費及び一般管理費の記帳	・販売費及び一般管理費の意味とその種類	・販売費及び一般管理費の内容と記帳法を理解する。
	・販売費及び一般管理費の記帳	・販売費及び一般管理費元帳について理解する。
	・租税公課	・個人企業に課せられる税金について、種類と意味を理解し、その記帳法を習得する。
17　資本金の記帳	・個人企業の資本金 ・引出金 ・所得税と住民税	・資本金の増減に関する記帳法と引出金の内容を理解し、資本金と関連させて記帳法を習得する。
18　決算（その２）	・決算整理 ・費用・収益の繰り延べ ・費用・収益の見越し	・決算（その１）の学習内容を復習し、新たな決算整理として有価証券の評価および費用・収益の繰り延べと見越しの意味とその記帳法を理解する。
	・８桁精算表の作成 ・損益計算書と貸借対照表の作成	・８桁精算表により決算のしくみを確実に把握し、損益計算書と貸借対照表の作成を習得する。
帳簿と伝票		
19　帳簿	・帳簿の種類 ・分課制度と帳簿組織	・帳簿の種類と、帳簿組織およびそれらと分課制度との関係、帳簿組織の立案について理解する。
	・帳簿の形式 ・帳簿に関する法規	・帳簿の形式として、手作業による会計処理で使う帳簿とコンピュータによる電子帳簿について知る。
20 仕訳伝票と３伝票制	・証ひょうと伝票	・伝票のはたらきとその種類を理解する。
	・仕訳伝票	・仕訳伝票による取引の記帳法を理解する。
	・３伝票制 ・伝票の集計と転記	・３伝票制による取引の記帳法および集計と転記について理解する。
21　５伝票制	・５伝票の起票	・５伝票制の意味としくみを理解する。
	・５伝票の集計と転記	・仕入伝票と売上伝票の起票方法を理解し、５伝票の起票から集計と転記までの処理方法を習得する。
取引の記帳と決算Ⅲ		
22　特殊な商品売買の記帳	・未着商品売買 ・委託販売 ・割賦販売 ・試用販売 ・予約販売	・未着商品売買、委託販売、割賦販売、試用販売、予約販売の内容を理解し、記帳法を習得する。
23 特殊な手形取引の記帳	・自己受為替手形 ・手形の書き換え	・自己受為替手形の振出し、手形の書き替えの内容を理解し、記帳法を習得する。
	・不渡手形 ・荷為替手形	・不渡手形、荷為替の取り組みの内容を理解し、記帳法を習得する。
	・手形の裏書・割引と保証債務	・手形の裏書譲渡と手形の割引に関連した偶発債務の内容を理解し、記帳法を習得する。
24　決算（その３）	・決算整理 ・８桁精算表	・棚卸減耗費、商品評価損の計上、定率法による減価償却費の計算や費用・収益の繰り延べと見越しの月割計算・日割計算を理解し、記帳法を習得する。
	・２区分の損益計算書の作成 ・貸借対照表の作成	・２区分損益計算書と貸借対照表の形式を知り、作成法を習得する。
本支店の会計		
25　支店の取引	・支店会計の独立 ・本支店間の取引 ・支店相互間の取引	・支店会計の意味を理解し、本支店間および支店相互間の取引の記帳法を習得できる。
26 本支店の財務諸表の合併	・本支店の財務諸表の合併	
	・未達取引	・未達取引の意味と、その整理法を理解する。
	・貸借対照表と損益計算書の合併	・本支店の貸借対照表と損益計算書の合併の意味と、その手続きおよび作成法について習得する。
複合仕訳帳制度		
27　複合仕訳帳制度による記帳	・複合仕訳帳制 ・現金出納帳 ・当座預金出納帳 ・仕入帳・売上帳	・複合仕訳帳の意味と合理化の方法を理解する。 ・各種の特殊仕訳帳の記帳法と総勘定元帳・補助元帳への転記法を習得する。
	・普通仕訳帳	・複合仕訳帳制における普通仕訳帳の役割を理解する。
株式会社の記帳		
28　設立と開業の記帳	・株式会社の設立と開業 ・株式の発行	・株式会社の設立に関する会社法規定を理解するとともに、株式の発行に関する記帳法を理解する。
29　剰余金の処分に関する記帳	・純利益の計上 ・剰余金の処分	・株式会社の純利益に関する記帳法を理解する。
30　社債の記帳	・社債の発行 ・社債の利払い ・社債の期末評価 ・社債の償還	・社債の発行による長期資金の借入れについて理解するとともに、その記帳法を理解する。
31　株式会社の税金の記帳	・税金の種類 ・法人税・住民税・事業税の記帳	・株式会社に課せられる税金について知り、特に法人税等に関する記帳法を理解する。